

H20.7.24 北上川水系(下流)渇水情報連絡会

【江合川関係委員】を開催 ！

★★★ 鳴子ダム貯水状況、気象予報、河川流量状況、取水状況などを情報交換 ★★★

平成20年7月24日(木)、石巻地方広域水道企業団会議室において、河川・ダム管理者や各利水関係機関等の参加のもと「北上川水系(下流)渇水情報連絡会【江合川関係委員】」を開催しました。

春先から例年になく河川流量の少ない状況のなか、6・7月の小雨により、北上川水系江合川上流にある鳴子ダム管理所では、ダム貯水率が4割を下回り、引き続き降雨が少ないことが予想され、貯水率の回復が見込まれないことから、平成20年7月18日(金)に渇水対策支部(注意体制)を設置しました。

北上川下流河川事務所では、鳴子ダムの貯水位低下を受け、引き続き降雨が少なく、江合川の流況が厳しくなることも予想されることから、北上川水系(下流)渇水情報連絡会(江合川関係委員)を開催し、現在のダムの貯水状況、今後の気象予報、河川の流量状況及び利水者の水利使用状況等について、関係機関との情報交換を行ったものです。

島田会長からは、連絡会の活動への協力に感謝するとともに、今後の気象状況によっては、厳しい管理も強いられることが想定されること。関係者間の情報交換・情報共有を図り、互譲の精神も基本におきながらの対応へのご協力をお願いしたいという挨拶がありました。

仙台管区気象台からは、8～9月は太平洋高気圧の強い張り出しにより、気温は平年より高く、晴れの日が多く、残暑も厳しいという予測をしている。秋雨前線の活動もたぶん弱いだろうという予報がありました。

江合川利水委員会からは、水稻の花かけ時期の水確保に向け、取水量自主調整していることや、土地改良区からは、関係組合員に対してチラシ配布等により節水への協力依頼を行っているという報告がありました。

出席者は現状を確認するとともに、それぞれ連携を密にし、適時的確な対応を図っていく事などが話し合われました。

